


各科 外来診療 担当医師 一覧表

JA静岡厚生連 遠州病院 令和2年10月1日

科 別		月	火	水	木	金	土
内科 (予約制)	1	高橋 (神経)		渡邊 (神経)	高橋 (神経)	高橋 (神経)	
	2	二橋 (呼吸器)	貝田 (呼吸器)	加藤 (呼吸器)	藤澤 (呼吸器)	金田 (呼吸器)	
	3	高垣 (消化器)	白井 (消化器)	池田 (消化器)	高垣 (消化器)	森 (消化器)	
	4	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科
	5		島田 (腎臓)		竹内靖 (消化器)	渥美 (腎臓)	
	6	待井 (循環器)	林 (循環器)	高瀬 (循環器)	成瀬 (循環器)	大野 (循環器)	
	7	後藤 (内分泌)	鈴木究 (内分泌)	鈴木究 (内分泌)		鈴木究 (内分泌)	
	8	坂本 (血液)		安島 (内分泌)		安島 (内分泌)	
	午後専門外来 (予約制)	大橋 (腎臓)		後藤 (内分泌)	小川 (膠原病) 大場 (内分泌) 甲状腺外来	渥美 (腎臓) 甲状腺外来	
小児科 (予約制)	1	三枝	三枝	大庭	三枝	五十嵐 (内分泌)	交替制
	2	坂倉	中島	坂倉	坂倉	中島	交替制
	3	大庭	竹林	中島	竹林	大庭	
	専門外来 (予約制)	山本・田中・関 (心理) 緒方(PM) (遺伝・内分泌10/12)	(乳児1ヶ月健診) 14:00~15:00 川瀬・山本・田中 (心理) 石川(PM) (心臓10/6, 10/20) 櫻井(AM) (心理外来10/6, 10/20)	(予防接種外来) 14:00~15:00 田中・関 (心理) 三枝(PM) (内分泌)	(乳児健診) 14:00~15:00 山本・田中・関 (心理) 平野(PM) (神経発達) (10/1, 10/15, 10/29) 山本(PM) (腎臓10/15)	杉浦・山本・関 (心理) 杉江(PM) (神経発達10/9, 10/23)	山本・田中・関 (心理) 平野 (神経発達10/3)
外科 (予約制)	1	牛田	浅羽	米川	米川	浅羽	交替制
	2	水上	前田	前田		牛田	
	3	鈴木正		血管外科	鈴木正	血管外科	
	4			伊藤(呼吸器外科)			
	午後専門外来 (予約制)		人工肛門外来 (第2)	人工肛門外来	乳腺外来(交替制)	乳腺外来(交替制) 人工肛門外来(第1・3・4)	
形成外科 (予約制)	1	山口	山口		前波		
	2	前波(8:30~10:00)	前波		レーザー外来		
	午後専門外来 (予約制)		山口 前波 レーザー外来			山口 前波 レーザー外来	
整形外科 (予約制)	1 初診	西田	萩原	村井	竹内祐	藤田	交替制
	2 再診	竹内祐	大石	藤田	大石	萩原	
	3 再診	萩原	村井	西田	西田	大石	
	専門外来 (予約制)			鈴木大(スポーツ外来) (14:00~16:00)			
リハビリ科 (予約制)	1		交替制 (14:30~16:00)		交替制 (14:30~16:00)		
脳神経外科 (予約制)	1	難波		難波	黒住	難波 橋本(PMのみ)	
精神神経科 (予約制)	1			竹林		竹林	
	初診: 紹介の方のみ受診可(要予約)			(9:00~11:00)	PM 大城(物忘れ外来)	(9:00~11:00)	
皮膚科 (予約制)	1	浦野	浦野	浦野	浦野	浦野	浦野(第1)
	2	増田	増田	増田	伊藤(脱毛外来) (第1・3) 増田(第2・4)	増田	増田(第3)
	午後専門外来 (14:00~15:30)	浦野 増田			浦野 増田	アトピー外来	
	泌尿器科 (予約制)	1	高田	高田	高田	高田	高田
	2	久世	久世	久世	大塚	久世	
耳鼻咽喉科 (予約制)	1	濱田	濱田	交替制	濱田	濱田	交替制
	2	内山	内山	交替制	内山	内山	
	3				関	関	
	専門外来 (予約制)		睡眠時無呼吸外来	補聴器外来 (13:30~16:00)	補聴器外来 (13:30~16:00)		
産婦人科 (予約制)	1 産科	有澤	成瀬	鹿野	鈴木留	向	
	2 初診	向	鈴木留	有澤	鹿野	成瀬	
	3 婦人科	鹿野	有澤	向	成瀬	鈴木留	交替制
	午後外来	1 産科	産後健診	産後健診	交替制	産後健診	ブラジル外来/交替制
	3 婦人科			稲本		稲本	
眼科 (予約制)	1	阿部	鈴木寛	阿部	阿部	彦谷	交替制
	2		原田	原田	原田	原田	
	午後(再診のみ)	原田		原田	阿部	原田	

 枠は今月からの外来担当の医師です

第2・第4・第5土曜日は休診です。総合診療科でのご予約はお取りしておりません。

10月の休診のお知らせ



内科	6日(火) 30日(金)	島田 医師 金田 医師	リハビリ科	1日(木)	蓮井 医師
小児科	26日(月) 28日(水)	大庭 医師	皮膚科	19日(月) ~ 21日(水) 26日(月) ~ 30日(金)	増田 医師
外科	1日(木) 乳腺外来 2日(金) 9日(金) 30日(金)	血管外科 米川 医師 牛田 医師	泌尿器科	8日(木)	大塚 医師
形成外科	8日(木) 16日(金) 20日(火)PM 26日(月) 27日(火) 8日(木) 9日(金) 19日(月) 26日(月)	前波 医師 山口 医師	耳鼻咽喉科	1日(木) 2日(金) 15日(木) 16日(金)	内山 医師 濱田 医師
整形外科	9日(金)	萩原 医師	眼科	12日(月)	原田 医師
脳神経外科	8日(木) 15日(木) 29日(木) 14日(水) 16日(金) 19日(月) 16日(金)	黒住 医師 難波 医師 橋本 医師			



外科 下肢静脈瘤の最新治療について



下肢静脈瘤は、身近な病気のひとつで、蜘蛛の巣のようなふくらみのないタイプや、こぶのように血管が拡張・蛇行したタイプがあります。ふくらみのないタイプは、見た目以外の症状はほとんどありませんが、大きく膨らんだ静脈瘤の場合は、夕方に下肢がむくんでだるくなる、夜間に足がつる、皮膚が炎症を起こして痒くなるなどの症状を起こすことがあります。

静脈には逆流を防止するための弁が存在し、血液が足側へ逆流しないようになっています。妊娠、出産、長時間の立ち仕事などが原因で、弁が壊れやすく、血液が逆流し、持続的に静脈の圧が増して血管がふくらんでしまいます。女性に多く、加齢によって頻度が増します。妊娠中の一時的な静脈瘤を除き、通常、自然に治ることはありません。

治療は、弾力ストッキングによる保存的治療や、手術治療などがあります。手術は、静脈瘤及びその原因となっている静脈を切除するか、切除する代わりに静脈をつぶしてしまうことで治療します。

以前は、原因となっている静脈を抜去してしまう手術（ストリッピング手術）が主に行われてきました。治療効果は確実ですが、入院期間が長く、術後の内出血や、痛みが多いなどの欠点がありました。2011年に血管内静脈瘤焼灼治療が保険適応となり、その後、急激に普及し、現在の主な治療法（治療の90%）となっています。原因となっている静脈にカテーテルを挿入し、血管の内側からレーザーまたは、高周波で血管を焼灼し閉塞させる治療法です。治療成績は、ストリッピング手術と同等で、痛みや、内出血など侵襲が少ないというメリットがあります。日帰り治療も可能ですが、当院では、鎮静剤使用や内出血などを少なくするため、通常1泊2日で行っています。

また、新たな治療法である接着治療が保険適応となりました。この治療は、医療用の瞬間接着剤をカテーテルから血管内に注入し、血管の内側の壁同士をくっつけて血管を閉塞させる治療法です。焼灼治療に比べ、広範囲の局所麻酔の必要がなく、短時間で行えるというメリットがありますが、接着剤という異物が体内に残るといった懸念もあり、動向が注目されるようです。

当院では、最新の静脈瘤治療を行っております。下肢静脈瘤でお悩みの方は、是非、ご相談ください。